

平成26年度 東三河地域道路利用者意見聴取作業 (国土交通省中部地方整備局名四国道事務所)

1. 作業の目的

国道をはじめとする地域の幹線道路網は、地域の社会・経済活動を支える基幹的な役割を果たしている。道路の整備効果といえば、今までは交通量の変化、所要時間の変化などを着目した。この度は、我が国のモノづくり産業を支える中部地方、特に、東・西三河および遠州地域と三河港や首都圏・名古屋圏との産業物流上に果たす「名四国道（国道23号バイパス）」役割を、産業サイドから明らかにすることを目的に、地域の主要企業・事業所にヒアリング調査を実施した。

2. 作業の概要

調査対象は、自動車組み立て工場、自動車部品製造工場および農産物物流企業。

調査結果の概要は下図のとおりである。湖西市の完成車組み立て工場と三河港、名古屋港などの物流状況、さらに、東西三河地域に多数立地する自動車部品製造工場と周辺の完成車組み立て工場や港湾等との物流状況を示すものである。

